

# TOTO

東陶機器株式会社

## USシステムA型

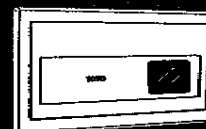
感知フラッシュバルブ

TEA95LD(在来工法壁用)

TEA96LD(100×100タイル壁用)

# TOTO

## ご愛用のしおり



TEA95LD



TEA96LD

- このたびは、TOTO・USシステムA型感知フラッシュバルブをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

### もくじ

特長および各部のなまえ	1
作動のしくみ	2
使用上の注意	3
手入れのしかた	3
故障したときは	4~8
調節のしかた	9~10
アフターサービスについて	11
仕様	12

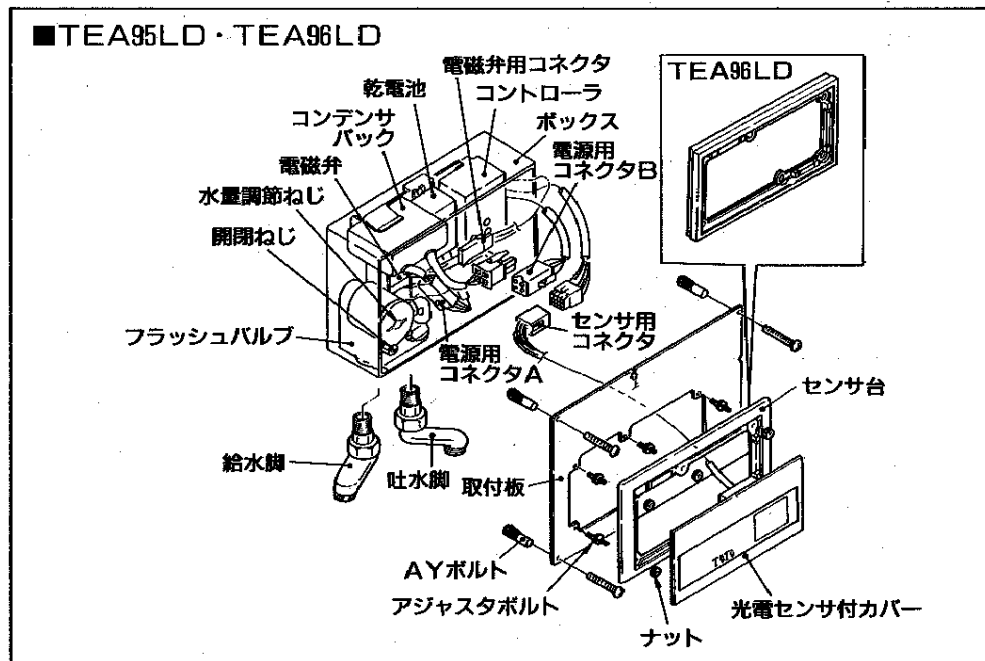
'92.8.

06495R

# 特長

- ①すべて自動です……………小便器使用者をセンサで感知し、自動的に洗浄しますので、小便器洗浄のための手動操作の必要がありません。
- ②衛生的です……………手動操作の必要がないため操作忘れがなく、しかも用便の都度確実に洗浄しますので衛生的です。
- ③無駄な水を消費しません…小便の洗浄に必要な最適水量を使用の都度流しますので、無駄な水を消費しません。
- ④設備保護タイマ付です……………長時間小便器を使用しないときでも一定の間隔で自動的に洗浄し、小便器排水管の乾きを防ぎます。
- ⑤前洗浄機能付です……………使用中に水を流す前洗浄機能が付いています。但し、工場出荷時は0秒に設定してありますので、そのままでは前洗浄はしません。

# 各部のなまえ



# 作動のしくみ

■このシステムは、衛生的かつ経済的に作動するように設計されています。

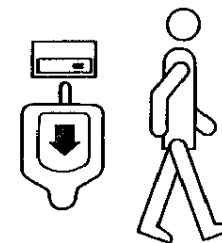
## ①感知

- 器具から60cm以内に接近すると、センサが感知します。
- ※通常使用中には感知表示ランプは点灯しません。



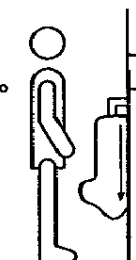
## ②本洗浄

- 使用後、小便器より離れると、小便器を本洗浄します。
- ※本洗浄タイマは、1・3・5・7秒に設定できます。(タイマの設定の項を参照ください。P9)
- ※ランプ点灯時は2秒遅れて本洗浄します。



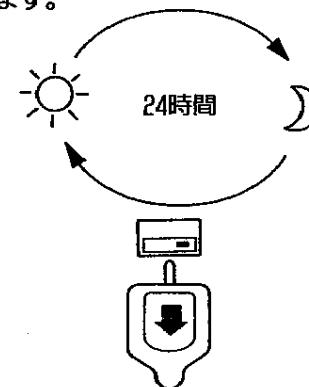
## 前洗浄

- 約5秒後、小便器を前洗浄します。
- ご注意**
- 前洗浄タイマは、工場出荷時は0秒に設定してありますので、そのままでは前洗浄しません。必要に応じて設定してください。(タイマの設定の項を参照ください。P9)
- ※前洗浄タイマは0～7秒まで設定できます。
- ※ランプ点灯時は約6秒後に洗浄します。その際にはランプは消灯致します。



## 設備保護タイマ

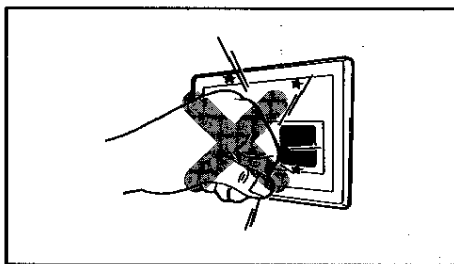
- 長時間小便器を使用しないときは、24時間経過することによって自動的に洗浄し、小便器排水管の乾きを防ぎます。



## 使用上の注意

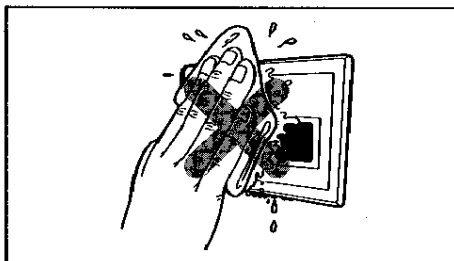
電気器具ですので、ご使用にあたっては次の点に十分気をつけてください

### 衝撃を与えないで/



- 器具には衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

### 水洗いは避けて/



- 電気器具ですから、絶対に水をかけないでください。

## 手入れのしかた

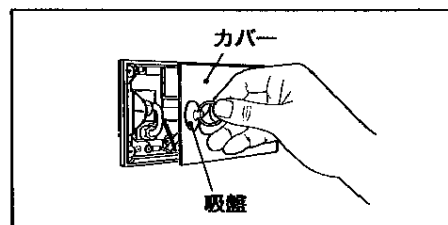


- 器具のカバーが汚れたら、適量に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。その後、水をふくませた布をよく絞って洗剤を拭き取り、最後にから拭きしてください。
- クレンザー、みがき粉や粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、酸性やアルカリ性の洗剤およびナイロンたわしなどは、器具表面を傷つけたり侵したりしますので使用しないでください。特に光電センサ表面は傷つけないよう十分ご注意ください。

## 故障したときは

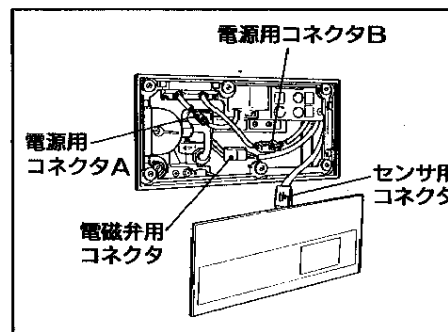
- 故障したときは、まず断水中でないか確認し、異常がなければカバーを取外してから次の点検項目にそって点検してください。各 부품の場所は各部のなまへの項(1ページ)でご確認ください。点検項目にそって点検しても故障が直らない場合や、なお不審な場合は、開閉ねじを閉じた後、お取付けの工事店が最寄の弊社事業所にご相談ください。

### 点検項目



- 各コネクタの接続を確認してください。

### ご注意



- 乾電池及びコンデンサパック交換時以外は、各コネクタを絶対に外さないでください。
- 異常がなければ、下記の点検を行ってください。

①水が出ない

➡ 5ページ参照

②水が止まらない

➡ 7ページ参照

③洗浄水量・水勢が適切でない

➡ 8ページ参照

①水が出ない

元バルブおよびフラッシュバルブの開閉ねじを確認する。

開閉ねじ

い閉じて

元バルブおよびフラッシュバルブの開閉ねじを開く。

開閉ねじ

出水開ながいたが

コントローラ取付ねじ(2ヶ所)を外して、コントローラをボックスから取出す。

コントローラ取付ねじ

コントローラのリセットスイッチ(SW)を押して、センサの感知表示ランプの点灯状態を確認する。

リセットスイッチ(SW)  
(ゴムキャップを外し、ドライバー等で押す。)

感知表示ランプ

2秒間隔で1回ずつ点灯を繰り返す場合。

2秒  
消灯  
10回

速やかに電池の交換が必要です。

2秒間隔で2回ずつ点灯を繰り返す場合。

2秒  
10回

電池交換予告です。

2秒間隔で3回ずつ点灯を繰り返す場合。

2秒  
10回

電磁弁不動作です。

2秒間隔で4回ずつ点灯を繰り返す場合。

2秒  
10回

システム異常です。

全く点灯しない場合

センサに手をかざす

交換用乾電池(TH559ED)+コンデンサパック(TH559CP)を購入し、電源コネクタとねじを外して交換する。  
●乾電池は、長寿命のリチウム電池を採用していますので、1日100回程度の使用(前洗浄しない状態)としますと、およそ8年程度は使用できます。  
●使用済みの乾電池及びコンデンサパックは不燃ゴミで処理してください。

乾電池(TH559ED)+コンデンサパック(TH559CP)

ランプ点灯終了後はしばらく正常に作動するが、交換用乾電池(TH559ED)及びコンデンサパック(TH559CP)を購入して早めに交換する。

ランプ点灯終了後、センサに手を約10秒間かざした後手を離して、正常の動作に復帰しているかどうかを確認する。正常の動作に復帰した場合は、水が出ます。

リセットスイッチを押した後、感知表示ランプは数分間だけ感知表示します。感知表示ランプが切れた場合、再びリセットスイッチを押してください。

**【ご注意】**  
コネクタを接続した際及びリセットボタンを押した後数分間はランプが点灯します。前洗浄がある場合には感知して約4秒後から2秒+設定時間だけランプが消灯致します。また本洗浄は感知ぎれから2秒経過してのち洗浄致します。(ランプ点灯中のみ)

点灯する

使用中に感知表示ランプは正常に点灯している。 感知表示ランプ

使用しないときに感知表示ランプが点灯している。 感知表示ランプ

使用中に感知表示ランプが点灯しない。 感知表示ランプ

感知距離が長い

感知距離が短い

感知距離を調節する。調節方法は、10ページを参照ください。

対向は壁障害物

センサに手をかざすと感知表示ランプが点灯する。

感知距離を調節する。調節方法は、10ページを参照ください。

水が出ない

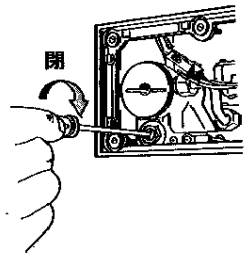
水が出ない

水が出ない

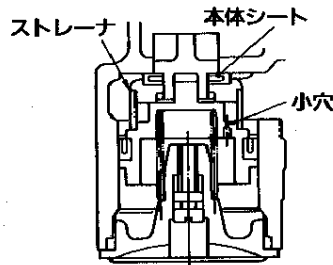
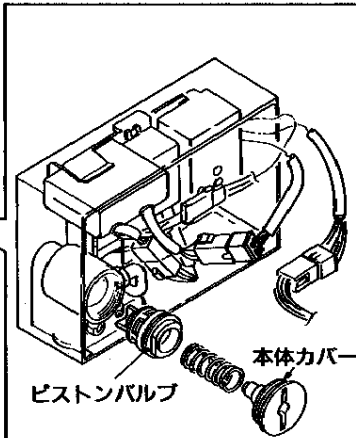
取付工事店又はお近くの弊社事業所へ

## ②水が止まらない

●次の要領でバルブ内のチェックをする。



1. 開閉ねじを右に回して止水する。
2. 本体カバーを外し、ピストンバルブを取出す。
3. 小穴にごみづまりがないかを確認する。
4. ストレーナの目づまりを点検し、ブラシで軽く掃除する。
5. 本体シート面のごみかみを点検し掃除する。

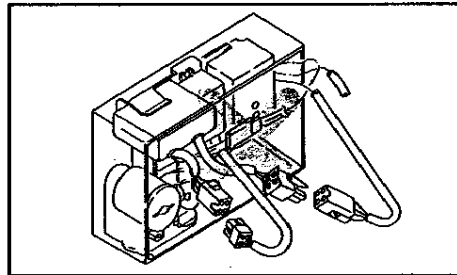


止水しない

取付工事店又はお近くの弊社事業所へ

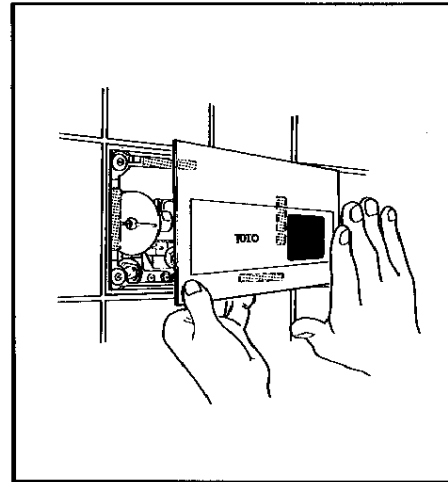
### ご注意

●電源用コネクタは外さないでください。



## ③洗浄水量・水勢が適切でない

1. センサの前を図のように手で覆い、約10秒間経過後手を離してフラッシュバルブを作動させる。



2. 最適な水量で小便器を約10秒間洗浄するように次の要領で調節を行う。

### ●水勢の調節

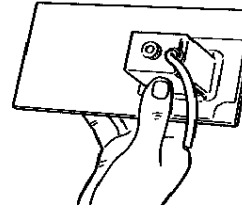
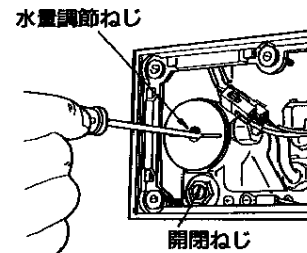
開閉ねじを水勢が強いときは右に、弱いときは左に回してください。

### ●水量の調節

水量調節ねじを水量が多いときは右に、少ないときは左に回してください。

### ご注意

●調節の際は、カバーを必ず片手で保持するようにしてください。

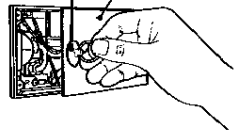


# 調節のしかた

## タイマの設定

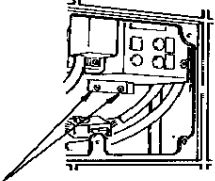
※タイマは本洗浄タイマ(T1)を5秒、前洗浄タイマ(T2)を0秒に工場で設定して出荷しております。必要に応じて次の要領で設定してください。

①吸盤でカバーを外す。



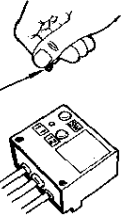
吸盤 カバー

②コントローラ取付ねじ(2ヶ所)を外して、コントローラをボックスから取出す。



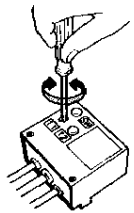
コントローラ取付ねじ

③キャップを取る。





キャップ

④ドライバーで希望の時間に設定する。



●タイマはそれぞれ次のとおり設定できます。

<p>本洗浄タイマ(T1)</p> 	<p>前洗浄タイマ(T2)</p> 
---	---

本洗浄タイマ(T1)  
1・3・5・7秒

前洗浄タイマ(T2)  
0~7秒

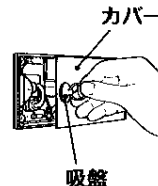
### ご注意

- 乾電池及びコンデンサパック交換時以外は、電源用コネクタ、センサ用コネクタ、電磁弁用コネクタは絶対に外さないでください。
- タイマは静かに回し、無理な力を加えないでください。

## 感知距離の調節方法

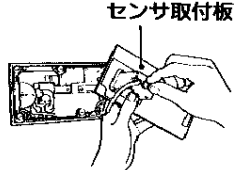
- 感知距離は、工場で調節後出荷しておりますので、通常の調節は不要ですが、万一通常の使用状態で感知しなかったり、対向壁等を感知してしまうときは、次の要領で調節してください。

①吸盤でカバーを取外す。



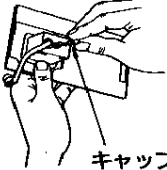
カバー  
吸盤

②センサ取付板を取外す。



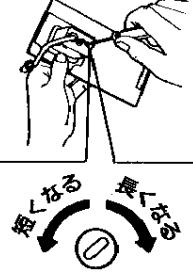
センサ取付板

③ボリュームのキャップを取る。



キャップ

④ドライバーで感知距離を調節する。



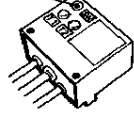
短くなる  
長くなる

※コントローラのリセットスイッチ(SW)を押すと、感知表示ランプは数分間だけ感知表示します。感知表示ランプが切れた場合、再びリセットスイッチ(SW)を押してください。


キャップを外し、ドライバー等でリセットスイッチ(SW)を押してから次の調節を行ってください。

- 感知しない場合(感知表示ランプが点灯しない)は、感知距離調節ボリュームを右に回す。
- 感知しっぱなしの場合(感知表示ランプが消灯しない)は、感知距離調節ボリュームを左に回す。

リセットスイッチ(SW)



感知表示ランプ



### ご注意

- 感知距離調節ボリュームは、少しずつ回して調節してください。
- ボリュームには無理な力を加えないでください。
- 感知距離を必要以上に長くすると誤動作の原因になりますので、必要最小限にとどめてください。
- 調節の際は、カバーを必ず片手で保持してください。
- 乾電池及びコンデンサパック交換時以外は、電源用コネクタ、センサ用コネクタ、電磁弁用コネクタは絶対に外さないでください。

# アフターサービスについて

1. アフターサービスを依頼される前に、4ページの故障したときはの項をもう一度ご確認ください。
2. それでも不具合な場合、あるいは不明な場合はご自分で修理せず、お取付けの工事店又は弊社事業所にご連絡ください。
3. アフターサービスをお申し付けのときは、次の事をお知らせください。
  - ①製品名：USシステムA型感知フラッシュバルブ  
形式名：TEA95LD, TEA96LD
  - ②現象（できるだけ詳しく）
  - ③取付年月日
  - ④お名前・住所・電話番号
  - ⑤道順

## 保証について

1. 本製品は、お取付日から2ヵ年、次の保証規定により保証いたします。
  - ①表記の保証期間中に、正常なご使用状態において不具合が生じた場合は、無料修理いたします。
  - ②保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
    1. 火災・地震・風水害および雷・異常電圧・その他天災地変による不具合。
    2. ご使用上の不注意・過失による不具合。(使用上の注意事項については、ご愛用のしおりを必ずお読みください。)
    3. お取付後の移設等に起因する不具合、および不当な修理改造による不具合。
    4. 砂やゴミかみによる不具合、およびパッキン等の消耗部品の損傷。
    5. 施工上の不注意・過失による不具合。
    6. 本保証書のご提示がない場合。
  - ③この保証書による保証範囲は感知フラッシュバルブのみで、小便器等は含みません。
  - ④本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
  - ⑤保証修理をお受けになる場合は、お取付け工事店又はご愛用のしおりに記載の最寄の弊社事業所にご連絡ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間中に修理を依頼されるとき、保証規定の記載内容により修理いたします。
3. 保証期間経過後修理を依頼されるとき、お取付け工事店又は弊社事業所にまずご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

## 乾電池及びコンデンサパックの購入について

乾電池及びコンデンサパックの購入は、お取付工事店又はお近くの弊社事業所へお申し付けください。

## 乾電池及びコンデンサパックの取替について

コンデンサパックは乾電池の性能をUPさせる目的で挿入していますので、電池の容量低下と伴に劣化していきます。

従って乾電池交換の際にはコンデンサパックの取替えもおすすめします。

## 仕様

項 目	TEA95LD	TEA96LD
外 寸	120(縦)×220(横)×5(奥行)	98(縦)×198(横)
電 源	乾電池(リチウム電池)+コンデンサパック	
感 知 距 離	器具前面より60cm以内	
周囲温度範囲	0~40°C(水温は1~50°C)	
給 水 部 接 続	15A・ガスねじ	
感 知 時 間	5秒間以上(5秒未満では作動しない)	
給 水 圧 力	最低必要水圧0.7kgf/cm <sup>2</sup> ・最高水圧7.5kgf/cm <sup>2</sup>	
吐 水 量	4 L/回~5 L/回に調節可能	